

ときわ会 常磐病院では、
 いわき市の医療連携の充実を図るべく、
 医療機関を始めとする様々な情報を
 定期的に発信して参ります。

地域連携だより

ときわ会 常磐病院 薬剤部のご紹介

ときわ会 常磐病院の薬剤部では医師や患者様に必要とされ、
 的確な薬剤処方を行えるよう努めています。



Pharmacy

薬剤部のご紹介

診療支援部門長 薬剤部長 / 早乙女 浩之 SAOTOME Hiroyuki

常磐病院の薬剤部は薬剤師17名・薬剤助手5名、平均年齢30歳代の比較的若いスタッフで構成されており活気と元気がある職場です。2013年の薬剤部改装に伴い全てを新しい機器に変更、室内照明にはLEDを採用し導線を考えた明るい薬剤部へと生まれ変わりました。薬剤部では患者様に優しい病院を目指し、処方されるお薬は、院内処方・院外処方どちらでも患者様が選べるようになっています。

また、病棟の服薬指導も積極的に行い、新人からすぐに病棟を担当し処方提案ができる薬剤師を目指しています。更には退院後のサポートとして、グループ内の在宅クリニックにおける訪問薬剤管理指導も行い、入院中から在宅まで一貫した服薬指導を行っています。

【薬剤部のモットー】

これからの薬剤師に必要とされることは、総合力だと考えています。患者様を個々にしっかりと観察し、生活環境も含めてお薬を医師に提案できるような薬剤師になっていかなくてはなりません。更には積極的にチーム医療に参加し薬剤師が必要とされる存在を目指しています。

また、薬剤部では毎年多くの学会発表や講習会へ参加しスタッフ全員が研鑽を積んでいます。



常磐病院 薬剤部のご紹介

常磐病院の薬剤部では患者様のことを第一に考え、安心して安全な治療が受けられるよう薬物療法を提供し、地域医療に貢献できる薬剤師を目指しています。



薬剤部の業務と機器

調剤支援システム・散薬監査システム・全自動散薬分包機・薬袋プリンタ・全自動錠剤分包機を導入し、これらを電子カルテシステムに連動させ調剤業務を行っています。更には「ピッキングサポートシステム(ボリムス)」を使用することで、調剤による人為的ミス減少させています。これらの導入により業務効率と質の向上に繋がりを、医療安全へ貢献できるものとなりました。



物流では、発注ソフトを利用し電子媒体による請求・供給・管理を実現し、適正な在庫管理による病院経営に寄与する体制を整えました。自動発注システムにより院内の薬剤における適正在庫管理・配置薬セットをし、毎日受け払いの確認も行っています。

入院および外来患者様の原則すべてのレジメン監査と室外排気型安全キャビネット(クラスII B2)を使用した抗がん剤調製を行っています。調製には、原則すべての抗がん剤において閉鎖式薬物移送システム(ケモセーフ)を使用し曝露対策を講じています。また、新たに外来化学療法室を設置し、アイソレーター【デュアルケモ:ISOクラス5】を採用し更なる安全性の向上に取り組んでいます。

また、入院患者様の高カロリー輸液の調製をはじめ、院内製剤の無菌製剤業務も併せて行っています。最新の機器を導入することで安全・安心にお薬をお届けする事は当然ですが、業務負担の軽減を図り少しでも多く病棟に出向き、いつでも薬剤師に薬の事を相談できることが大切になります。



TOPICS

《連携に係る取り組み・地域活動》

医療連携では、薬剤師会やJITはっとリンク会議など、周辺地域の関連団体と定期的に薬業連携や病診連携の会議に参加しています。

今後も地域の薬剤師会をはじめ薬業連携・病診連携の推進に取り組んでいきます。



ときわ会常磐病院では、医師の増加に伴い診療可能な疾患も増えました。患者様のご紹介につきまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00※土曜日は電話対応のみ
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上/台57番地
TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000